

発表者	演題	学会名	発表日
田中まり、金田眞理、種村篤	神経繊維腫症1型の皮膚腫瘍に対する combination therapy	第389回大阪地方会	2005.05
金田眞理、田中まり、片山一朗	スキャナー付き炭酸ガスレーザー (uni puls COL-1040)を用いた結節性硬化症の皮疹の治療	厚生労働科学研究費補助金、難治性疾患克服研究事業 神経皮膚症候群に関する研究班 平成17年度総会	2005.12
片山一朗	ありふれた皮膚疾患のピットフォール: 知っておかなければならない皮膚疾患	守口医師会講演会	2005.01.14
片山一朗	アトピー性皮膚炎の難治性顔面紅斑の治療	2005新潟アトピー性皮膚炎研究会	2005.01.14
片山一朗	アトピー性皮膚炎における汗の意義	第10回アトピー性皮膚炎治療研究会	2005.01.22
乾 重樹、澄川靖之、片山一朗、浅田秀夫	ステロイドレセプターの発現パターンと治療効果	アトピー性皮膚炎治療研究会第10回シンポジウム	2005.01.22
西田陽子、穀内晶子、室田浩之、板見智、片山一朗(大阪大)、天野浩丈、津戸弘樹、上山真子、橋本博史(順天堂膠原)	胸腺腫を伴った皮膚筋炎の1例	第28回皮膚脈管・膠原病研究会	2005.01.28
片山一朗	花粉症と全身症状: 皮膚科の立場から	第6回花粉症を考える	2005.01.29
乾 重樹	男性型脱毛の臨床と分子メカニズム(特別講演)	OA会	2005.01.29
片山一朗	接触皮膚炎研究の現状	医学の焦点(ラジオ短波)	2005.10.17
乾 重樹、小豆澤宏明、板見 智、片山一朗、浅田秀夫	Erosive pustular dermatosis of the scalpとの診断でフォローされていたAmicrobial pustulosisの1例(テーマ演題)	第391回 日本皮膚科学会大阪地方会	2005.10.1
城村拓也、北場 俊、山口裕史、中村敏明、樽谷勝仁、片山一朗	耳下腺腫脹を伴うgranulomatous rosaceaの1例	第391回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.10.1
穀内晶子、馬淵恵理子、梅垣知子、山口裕史、中村敏明、板見 智、片山一朗(大阪大) 甲斐裕美子、森田博子、井上千津子(大手前)	DIHSの経過中に乾癬様紅皮症を呈した1例	第391回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.10.1
片山一朗	皮膚における神経・免疫・内分泌のクロストークと痒み	国際痒みシンポジウム	2005.10.1
乾 重樹、筒井秀作、吉田佐保、板見智、片山一朗、天谷雅行	抗デスマグレイン3IgGと抗デスマグレイン1IgAを合わせ持ち食道病変を生じた非典型天疱瘡の1例	第27回 水疱症研究会	2005.10.16
乾 重樹	男性型脱毛の病態の解明と治療薬の開発を求めて	東京大学分子生物学研究所セミナー	2005.10.17
片山一朗	病因論から考えるアトピー性皮膚炎の治療方針と検査指針	大阪府医師会第30回社会保険指導者講習会	2005.10.18
片山一朗	ヒヤリハット皮膚科	第7回皮膚科の将来を考える会	2005.10.20
片山一朗	膠原病と循環障害	第27回関東MMC研究会	2005.10.22
片山一朗	自然免疫システムから見た皮膚疾患の治療戦略	57回日本皮膚科学会西部支部セミナー	2005.10.30
片山一朗	皮膚に現れるアレルギー: 知っておきたい皮膚疾患とその対処法	岡崎市医師会健康教育講座	2005.10.9
Terao Mika, Song Misa, Murota Hiroyuki, Katayama Ichiro	a case of morphea occurred on the scar of lapalloscopy associated with positive SS-A	14th Japan-korea Joint Meeting	2005.11
片山一朗	IPDによる難治性顔面紅斑の治療およびエオタキシン産生抑制	第10回東京アレルギーシンポジウム	2005.11.04
片山一朗	アトピー性皮膚炎「病因解明と治療はどこまで進んだか？」	第31回御堂筋アズマネットワーク勉強会	2005.11.12
乾 重樹	男性型脱毛症(AGA)の病態と治療	福井病院薬剤師会講演会	2005.11.24
Shigeki Inui, Yoko Fukuzato, Takeshi Nakajima, Sotaro Kurata, Satoshi Itami	Androgen receptor coactivator Hic-5/ARA55 as a molecular regulator of androgen sensitivity in dermal papilla cells of hair follicles (English)	The 13th Annual meeting of teh Society for Hair Science Research	2005.11.26
片山一朗	病因論から考えるアトピー性皮膚炎の治療方針と検査指針	兵庫県医師会	2005.11.26
ICHIRO KATAYAMA	New therapeutic strategy of refractory skin ulcers related to collagen vascular disease.	14th Japan-Korea Joint Meeting of Dermatology	2005.11.3
石田 勲、馬淵恵理子、李 美礼、西田陽子、辻 隆治、梅垣知子、山口裕史、中村敏明、大畑千佳、板見 智、片山一朗(大阪大)	妊娠中にDAV-Feron療法を施行した悪性黒色腫の1例	第392回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.12.10
城村拓也、中川幸延、辻 隆治、中村敏明、板見 智、片山一朗(大阪大) 高松 紘子(市立吹田)	非定型抗酸菌症の1例	第392回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.12.10
馬淵恵理子、梅垣知子、山口裕史、中村敏明、片山一朗、玉井克人(大阪大)	プレドニン投与が有効であった接合部型先天性表皮水疱症の1例	第392回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.12.10
城村拓也、中川幸延、辻隆治、山口裕史、中村敏明、大畑千佳、板見智、片山一朗、高松紘子、幸野健	多発性筋炎治療中に下腿に生じたM.kansasii感染症の1例	第392回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.12.10
片山一朗	シェーグレン症候群	ラジオ大阪「アレルギー診察室」	2005.12.12
乾 重樹	男性型脱毛症(AGA)の病態と治療	布施医師会講演会	2005.12.14
板見 智	脱毛症-最近の話題-	第33回「ACEのタベ」	2005.12.15
乾 重樹	大阪大学皮膚科外来紹介患者報告	第3回 ギンナン会	2005.12.17

板見 智	脱毛症-最近の話題-	第22回愛媛皮膚セミナー	2005.12.8
室田浩之	Crohn病(小腸型)病変部部分切除後に自然消滅した治療抵抗性痒疹の一例	長崎地方会	2005.2.13
乾 重樹	男性型脱毛の分子メカニズム(教育セミナー)	第68回 日本皮膚科学会東京支部学会	2005.2.19~20
室田浩之	γ グロブリン大量静注療法後に汗疱様皮疹を生じた2例	日本皮膚科学会東京支部	2005.2.19-20
Yamaguchi Y	Invited speaker for Pigment Cell Research Interest Group Seminars.	Pigment Cell Research Interest Group Seminars	2005.2.24
寺尾美香、白井洋彦、坂井浩志、調 裕次	治療に反応せず脱毛斑が拡大しているlichen planopilaris	難治性疾患研究会	2005.2.26
Yamaguchi Y	Pigment in upper epidermis protects against UV-induced DNA damage and induces apoptosis.(Invited Speaker)	the FDA photoscience Seminar Series	2005.2.27
Yamaguchi Y	Response of human skin to ultraviolet radiation:melanin-containing cells in the upper epidermis and increase the rate of apoptosis.	5th CCR Fellows and Young Investigators Retreat2005	2005.2.28-3.2
寺尾美香、白井洋彦、坂井浩志、調 裕次	腹壁の動脈の血管炎を伴ったリウマチ性多発性筋痛症	大阪皮膚症例検討会	2005.3.12
片山一朗	アトピー性皮膚炎の治療マーカー	203回沖縄皮膚科勉強会	2005.3.17
片山一朗	アトピー性皮膚炎の正しい治療	関西フラーテ会特別講演	2005.3.19
乾 重樹	アトピー性皮膚炎におけるグルココルチコイドレセプターの発現と治療反応性	第2回 難治性アトピー性皮膚炎研究会	2005.3.25
中島 武之、種村 篤、大畑 千佳、乾重樹、板見 智、片山 一朗、久保 盾貴、細川 互	モンドール病の3例と皮膚エコーの有用性の検討	第388回 大阪地方会	2005.3.26
片山一朗	皮膚科から見たアトピー性皮膚炎	学術講演会(京都)	2005.3.31
片山一朗	Global nitch in Dermatology	西川武二教授退官記念学術講演	2005.3.5
片山一朗	皮膚科から見たアトピー性皮膚炎	学術講演会(前橋)	2005.4.1
片山一朗	見逃しやすい皮膚疾患の診断と治療	奈良県臨床皮膚科医会	2005.4.16
室田浩之	点滴刺入部に出現した皮膚線維腫を見たSLEの一例	山形地方会	2005.4.17
Yamaguchi Y, Watabe H,Rouzaud F,Hoashi T, Yasumoto K,Tanemura A,Nishida K,Itami S, Katayama I,Hearing	Effects of dickkopf1, a secretory protein highly expressed by palmoplantar fibroblasts,on various types of skin cells.	第30回日本研究皮膚科学会総会	2005.4.20-22
佐野栄紀, Chan Keith Syson, 片岡健, Carbajal Steve, Clifford John, Di Giovanni John	角化細胞において活性型Stat3の強制発現は癌化への形質変換に必須である	日本研究皮膚科学会第30回年次学術大会	2005.4.20-24
東山真理、杉原真紀、横見明典、萩堂優子、中村敏明	尋常性乾癬入院治療におけるクリニカルパスの導入	第104回日本皮膚科学会総会	2005.4.22~24
梅垣知子、山本維人、中村敏明、大畑千佳、長澤智彦、板見智、片山一朗	匍行性花環状紅斑を呈した成人T細胞白血病/リンパ腫の1例	第104回日本皮膚科学会総会	2005.4.22~24
板見 智	真皮から見た皮膚の再生、再生医療	第104回日本皮膚科学会教育講習会	2005.4.22-24
板見 智	男性型脱毛の発症メカニズム	第104回日本皮膚科学会総会モーニングセミナー	2005.4.22-24
乾 重樹、板見 智、片山一朗	ケトコナゾールの抗アンドロゲンおよび抗男性型脱毛作用の評価	第104回 日本皮膚科学会総会	2005. 4. 22~24
片山一朗	難治性顔面紅斑	第104回日本皮膚科学会総会モーニングセミナー	2005.4.23
片山一朗	強皮症「病態解析への皮膚科のアプローチと治療の展望」	104回日本皮膚科学会 教育講演「膠原病」	2005.4.23
西田陽子、小豆澤宏明、室田浩之、大畑千佳、板見 智、片山一朗	タクロムリス軟膏の著効した肥満細胞症の一例	第104回日本皮膚科学会総会	2005.4.23
片山一朗	難治性顔面紅斑	第104回日本皮膚科学会総会モーニングセミナー	2005.4.23
乾 重樹	大阪大学皮膚科の外来診療について	皮膚科病診連携の会	2005.5.17
片山一朗	一般医が知っておくべき皮膚疾患	守口医師会講演会	2005.5.20
Azukizawa H, Kosaka H, Sano S, Itami S	Age-dependent breakdown of peripheral tolerance to the epidermal autoantigen.	JSID/SIDeMaST Joint meeting	2005.5.25-27
片山一朗	接触皮膚炎の基礎と臨床	第一回七隈臨床皮膚科医会	2005.5.28
中島 武之、種村 篤、片山 一朗、園田早苗、太田 純子	皮膚エコーにて静脈還流を認めたnon-diabetic necrobiosis lipoidicaの4例	第389回 大阪地方会	2005.5.28
乾 重樹、板見 智、片山一朗	ロキシシロマイシンとナジフロキサシンの相乗的抗アンドロゲン作用の臨床的意義の検討	第3回 マクロライド研究会	2005.5.28
乾 重樹、板見 智、片山一朗、園田早苗	ロキシシロマイシンの酒さ、肉芽腫性口唇炎への臨床応用	第3回 マクロライド研究会	2005.5.28
中川幸延、中村敏明、大畑千佳、板見智、片山一朗(大阪大) 青木敏之(大阪)	アルコール誘発蕁麻疹の1例	第389回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.5.28
Takahashi K,Yamaguchi Y,Hoashi T,Hearing VJ.	Melanin content and DNA damage in normal human skin in response to chronic ultraviolet	66th Annual Meeting of the Society for Investigative	2005.5.4-7

Beer JZ, Yamaguchi Y, Tadokoro T, Batzer J, Coelho SG, Zmudzka BZ, Miller SA, Wolber R, Hearing VJ	UV-induced redistribution of epidermal melanin in different races—a defensive response?	66th Annual Meeting of the Society for Investigative Dermatology	2005.5.4-7
Yamaguchi Y, Takahashi K, Zmudzka BA, Kornhaser A, Miller SA, Tadokoro T, Berens W, Itami S, Katayama I, Beer JZ, Hearing VJ.	Melanin in the upper epidermis not only protects against UV-induced DNA damage but also facilitates apoptosis in its vicinity.	66th Annual Meeting of the Society for Investigative Dermatology	2005.5.4-7
片山一朗	病因論から考える自家感作性皮膚炎	第21回臨床皮膚科学会 シンポジウム「日常よく見る皮膚炎: 湿疹について考察する」	2005.6.11
板見 智	男性型脱毛 —その謎を解く—	第21回日本臨床皮膚科学会ランチョンセミナー	2005.6.12
寺尾美香、白井洋彦、坂井浩志、調 裕次(NTT西日本大阪) 金 義浩(同・内)	下腿潰瘍が初発症状であった急性骨髄単球性白血病(AM4L)	第98回近畿皮膚科集談会	2005.6.19
佐野栄紀、谷 守	Mycobacterium fortuitumによる多発性皮下腫瘍の1例	第98回近畿皮膚科集談会	2005.6.19
乾 重樹	大阪大学皮膚科外来紹介患者報告	第2回 ギンナン会	2005.6.25
Azukizawa H, Kosaka H, Sano S, Itami S, Katayama I	Prevention of toxic epidermal necrolysis by transferring regulatory T cells.	World Allergy Congress	2005.6.26-7.1
片山一朗	アトピー性皮膚炎の発症と重症化を防ぐために シンポジウムアレルギー疾患の発症と重症化を防ぐために	第17回日本アレルギー学会春季大会	2005.6.3
片山一朗	アトピー性皮膚炎～発症と重症化を防ぐために	学術講演会(釧路)	2005.7.13
乾 重樹	外来でよくみられる皮膚感染症	尼崎デルマ会 皮膚科カンファレンス	2005.7.12
乾 重樹	男性型脱毛 ～最近のトピックス～	尼崎デルマ会 皮膚科カンファレンス	2005.7.12
片山一朗	アトピー性皮膚炎治療のエンドポイント	学術講演会(広島)	2005.7.13
山口裕史	スキンケアコースII. 創傷治癒の基礎知識-歴史・背景・機序・治療	褥瘡対策委員会スキンケアアナーズセミナーシリーズ	2005.7.15
片山一朗	抗アレルギー薬	ランチョンセミナー「作用点からみた抗アレルギー薬の使い方 第35回日本皮膚アレルギー学会	2005.7.16
西田陽子、小豆澤宏明、室田浩之、大畑千佳、板見智、片山一朗	ピサコシル(コーラックR)による多形紅斑型薬疹の1例	第35回日本皮膚アレルギー学会総会学術大会	2005.7.16
西田陽子、中村敏明、大畑千佳、板見智、片山一朗、平田良	メジコンによるアナフィラキシーの1例	第29回日本小児皮膚科学会学術大会	2005.7.23
片山一朗	病因論から考えるアトピー性皮膚炎の治療方針と検査指針	第12回中部医学セミナー(名古屋)	2005.7.23
杉本響子、樽谷勝仁、片山一朗、平野愛	Basaloid follicular hamartomaの1例	第390回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.7.23
伊藤孝一、樽谷勝仁、片山一朗、吉川邦彦	扁平苔癬様外観を呈した汗孔角化症の1例	第390回日本皮膚科学会大阪地方会	2005.7.23
片山一朗	アトピー性皮膚炎の悪化因子	第29回日本小児皮膚科学会 シンポジウム「アトピー性皮膚炎—最近の話題—	2005.7.3
片山一朗	アトピー性皮膚炎治療のエンドポイント	学術講演会(豊中市)	2005.7.30
乾 重樹	皮膚の免疫・アレルギー	川西市医師会市民公開講座	2005.7.7
Itami S	Androgen action in human hair follicles	13th International Society of Hair Restoration Surgery	2005.8.24-28
片山一朗	アトピー性皮膚炎	日本医師会第49回保険指導者講習会セミナー	2005.8.25
片山一朗	アトピー性皮膚炎と蕁麻疹	日本アレルギー学会専門医教育セミナー	2005.8.28
片山一朗	アレルギー疾患治療のコツ: アトピー性皮膚炎治療のエンドポイント	学術講演会	2005.9.17
Rouzaud F, Costin GE, Yamaguchi Y, Valencia JC, Berens W, Chen K, Hoashi T, Takahashi K, Abdel-Malek ZA, Hearing VJ.	Expression of MC1R317 and MC1R350 in melanoma cells, normal human melanocytes and skins of various pigmentation/ethnic origin upon stimulation by a MSH/UVR.	19th International Pigment Cell Conference	2005.9.18-22
Costin GE, Valencia JC, Wakamatsu K, Ito S, Solano F, Milac AL, Rouzaud F, Vierira WD, Yamaguchi Y, Petrescu AJ, Lamoreux ML, Hearing VJ.	Eumelanin/pheomelanin synthesis is affected by mutations in the mouse DCT gene without altering the intracellular trafficking of melanogenic proteins.	The 19th International Pigment Cell Conference (IPCC)	2005.9.18-22
Hoashi T, Watabe H, Muller J, Yamaguchi Y, Vieira WD, Hearing VJ	MART-1 is required for the maturation of melanosomes.	The 19th International Pigment Cell Conference (IPCC)	2005.9.18-22
Yamaguchi Y, Takahashi K, Tadokoro T, Zmudzka BZ, Kornhauer A, Miller SA, Berens W, Beer JZ, Hearing VJ.	Human skin responses to Uv radiation :pigment in the upper epidermis protects against DNA damage in the lower epidermis and facilitates	The 19th International Pigment Cell Conference (IPCC)	2005.9.18-22
Beer JZ, Zmudzka BZ, Bushar HF, Miller SA, Yamaguchi Y, Tadokoro T, Coelho SG, Hearing VJ.	Melanin, race, and UV responses.	The 19th International Pigment Cell Conference (IPCC)	2005.9.18-22

Takahashi K, Yamaguchi Y, Hoashi T, Zmudzka BZ, Miller SA, Beer JZ, Hearing VJ.	Effects of ultraviolet radiation on signaling proteins of the melanogenic system.	The 19th International Pigment Cell Conference (IPCC)	2005.9.18-22
乾 重樹	創傷治癒の新しい考え方—EBMから考える消毒の功罪—	吹田市医師会臨床医学談話会	2005.9.21
Hiruyuki Murota	Exogenous cholesterol overload dysregulates Fc epsilon receptor 1 mediated signaling in human monocyte derived dendritic cells.	European Society of Dermatological Research	2005.9.22-24
Azuizawa H, Kosaka H, Sano S, Itami S, Katayama I	CD11c+ dendritic cells cooperate with regulatory T cells for prevention of toxic epidermal	ESDR	2005.9.22-24
乾 重樹、吉田佐保、板見 智、片山一朗、筒井秀作、天谷雅行	抗デスマグレイン3IgGと抗デスマグレイン1IgAを合わせ持った非典型天疱瘡の1例	第56回 日本皮膚科学会中部支部学術大会	2005.9.23~24
板見 智	皮膚の再生—その分子メカニズム(ミニレクチャー) 皮膚疾患動物モデル	第56回日本皮膚科学会中部支部学術大会	2005.9.23-24
片山一朗	ステロイドの望ましい使い方・危険な使い方	学術講演会	2005.9.3
Yamaguchi Y	Mesenchymal-epithelial interactions in the skin. invited Lecture for University Seminar Series	Program in Epithelial Biology Seminars2005-2006	2005.9.30
東山真理、横見明典、荻堂優子、中村敏	尋常性乾癬入院治療におけるクリニカルパスの	第20回日本乾癬学会	2005.9.9~10
Okiyama N, Ueda N, Takagawa S, Sato T, Katayama I, Nishioka K, Kohsaka H, Yokozeki H	STUDY OF 33 JAPANESE PATIENTS WITH DERMATOMYOSITIS HAS REVEALED FREQUENT SEBORRHEIC DERMATITIS-LIKE LESIONS IN THE SCALP AND THE FACE.	Skin Rheumatism and Autoimmunity	2006.2.2-4